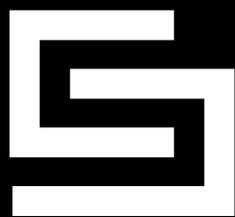


**WE
LOVE**



GARAGE

ガレージハウスが好きだ！

HOUSE

sankyo-design
Case Studies Vol.2
2020-2022

Episode Number

- #1  ビンテージ感が味わえる家族のガレージ ————— p4
- #2  住宅内見会で惚れた「ガレージハウス」 ————— p8
- #3  海近物件の選択、愛車を守る「ガレージハウス」 ————— p12
- #4  ガレージから絶妙なバランスでつながる眼福の住まい ————— p16
- #5  遊び心をカタチに、ガレージハウスの在り方 ————— p20
- #6  住まいとの一体感がもたらす美しいガレージのカタチ ————— p24

Colmun

山京建設的
なににする?なにに要る?
心ゆくまで「ガレージ」活用術 p28



山京建設的スタッフが考える
ガレージハウス座談会 p30

Question

なぜ、
これほどまでに
「ガレージハウス」に
惹かれるのか？

Answer

ガレージは車を停めるだけの空間ではありません。
ガレージとは、まさに大人の遊び場&大人の秘密基地。
近年人気を集めているのが「ガレージハウス」。

ガレージハウス = ガレージと居住スペースが一体化した住宅

“愛車×ガレージ×住居”の組み合わせなんて、
この上ない光景だと思いませんか？

車のメンテナンスだけでなく、
趣味の空間としても使えるガレージ。
そしてガレージとひと続きで繋がる住居空間。

ほら、想像すればするほど夢が膨らんでいきますよね。



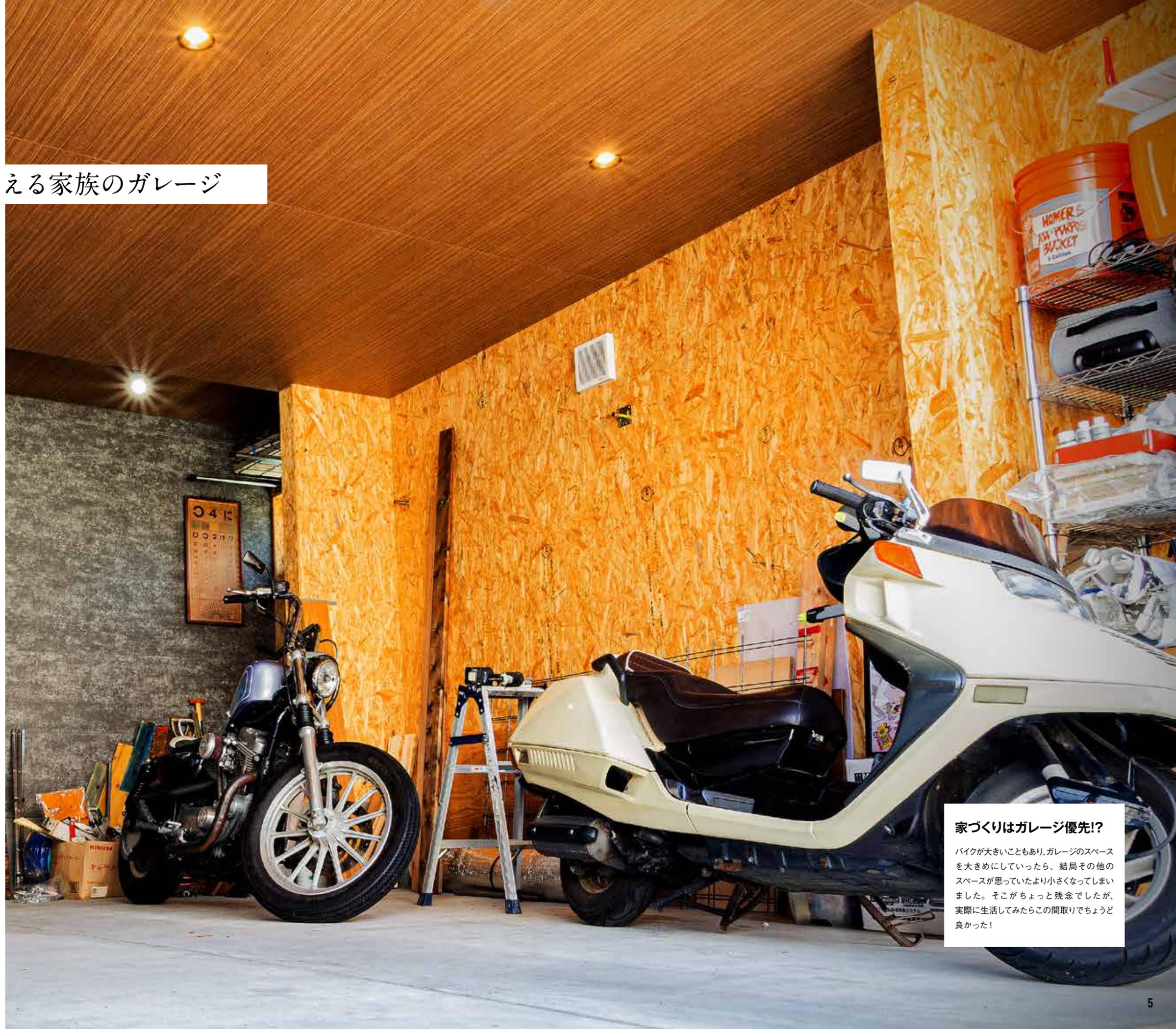
ビンテージ感が味わえる家族のガレージ

こだわりの 建材が織りなす ビンテージ感あふれる 集いのガレージ

「新築するなら広いガレージは必須だね！」
そんな声から生まれたこのガレージ。
広い敷地に二世帯住宅＋一世帯住宅、
計3家族が住まうこちらのお住まい。屋外
駐車場からひと続きに繋がるガレージは、
愛車を守るだけでなく3家族が自然と
集まる重要な役割を担います。ひとつひとつ
の建材にこだわり、ほど良いビンテージ
感が味わえる美形ガレージ。



ちょうど良い距離感で家族が住まう心地よさ



家づくりはガレージ優先!?

バイクが大きいこともあり、ガレージのスペースを大きめにしていたら、結局その他のスペースが思っていたより小さくなってしまいました。そこがちょっと残念でしたが、実際に生活してみたらこの間取りでちょうど良かった!

2棟が3家族をゆるやかに繋ぐ… 「シェアする」という新たな“住まい方”

並んで建つ2棟(二世帯住宅+一世帯住宅)、合計3家族が暮らす家。広い敷地の中央に駐車スペースを設け、そのスペースが絶妙に2棟を繋ぎます。常にそれぞれの存在を感じてられる…仲の良いご家族のこだわりいっぱいのお住まいでした。



山京建設に頼んで良かった。100点満点です!

(二世帯住宅/親世帯)以前の家は、お風呂だって極寒でしたし、良いところがひとつもなかったですね(笑)。この家に引っ越してみてもう「天国」!どこにいても温度差がないですし、真夏日の日に外から家に入ると、涼しいんですよ。以前の家ならムワッと熱気が出てくるような感じでしたから。

今の家はこんなに機能性が高いのかと、感動しました。エアコン1台で玄関まで快適です。3家族が行き来するので玄関は広めに。玄関からすぐパントリー、という動線にしているので、荷物が多いときも便利なんです。

一般的な家だと、クロス(壁紙)を縦に張るそうなんですけど、うちは横に張ってもらっています。もともとハイアンチストが良いなと思っていたので、内装はそちらに寄せています。なんとなくイメージができていたので、それをもとにひとつひとつ決めていった感じですね。機能面や動線もかなり考えましたね。家族が多いので室内物干しのアイアンバーを多めにに入れてもらっていますし、夫婦の寝室は1部屋にせず2部屋にして、間の引き戸で仕切れるようにしてもらっています。最初の頃、リビング階段にすることも考えましたが、最終的にはリビング階段をやめて

廊下から2階に上がれるようにしました。娘夫婦のお友だちが遊びに来たとき、いちいち1階のLDKを通して…となると、私たちに挨拶しなきゃならないというプレッシャーをかけてしまうと思ったので。こういった二世帯住宅ならではの工夫も施してもらったんです。

(二世帯住宅/子世帯)リビングから繋がるバルコニー、それと収納ができる広いロフトは最初から希望していました。家としては割と珍しいと思いますが、中二階の部分にシャンプー台を設置したヘアサロンスペースがあるんです。前職が美容師なので、時々友人を招いてここでカットやカラーをしています。

二世帯住宅にもいろいろなタイプがあると思いますが、うちの場合、2階はシャワールームだけにして、湯船に浸かりたいときは1階を利用しています。1階のバスルームと2階のシャワールームを状況に応じて使い分ければいいのか、この間取りにしてすごく良かったと思っているんです。二世帯住宅になって、しかもすぐ隣には親戚の家もあって。子どもたちも、それぞれの家を自由に行き来しているので楽しそうです。家族みんながちょうど良い距離感で、緩やかに繋がれるのも二世帯住宅の良さですね。

やりたいことを全部やらせてもらった!

(一世帯住宅)全体的にアメリカンな雰囲気を目指していて、使う建材もひとつひとつこだわりました。子どもたちがいるので、ハンモックや雲梯(うんてい)は欲しかったですし…SNSを見て好みのものがあったら山京建設に都度相談していました。とにかく気に入ったものが見つければ山京建設に聞いて、という感じでプランを詰めていったんです。

バイクが大きいこともあり、ガレージのスペースを大きめにしていたら結局LDKスペースが思ったより小さくなってしまったので、そこは少し残念でしたが…それ以外は大満足です。やりたいことを全部やらせてもらった!という感じですね。

ひとつひとつ決めていくのは本当にすごく楽しかったです。最初から最後まで、ずっと楽しかった!いつまでもやっていきたいくらい

でしたよ(笑)。もちろん予算もあるので、できることとできないことがあります。その中でこだわりをたくさん詰め込むことができましたね。新居は広々としていて、動線も良好でとにかく快適。本当に山京建設に頼んで良かったですね。

かなりイメージに近い仕上がりでした。ちなみに2階部分のイメージは「アメリカの牢獄」。アメリカンフェンスを採用していて、LDKからの眺めもまずまずです(笑)。2階の廊下の幅をもう少し広げたい…と相談したら、現場監督の方がグレーチング(鋼材を格子状に組んだ建材、側溝のふたなどに活用されているもの)を入れて増幅してくれました。とにかく、山京建設の方々が私たちの好みに合う提案をどんどん出してくれるんです。きちんと要望を汲んだ提案がしてもらえたので、スムーズに家づくりができました。100点満点です!



◀ インタビュー全文はこちら(内容は2022年9月時点のものです)

住宅内見会で惚れた「ガレージハウス」

「愛車を2台を停める」
「サンドバッグを吊るす」
まさに“遊び場”な
ハイスペックガレージ

家の幅いっぱいの広々ガレージには車2台が駐車可能。ただ愛車を停めるという役目だけでなく、たっぷりの収納、業務用シンク、サンドバッグ…見ているだけでワクワクする大人の秘密基地が隠れています。エントランスとガレージの間をガラス張りにすることで、視覚的に広く。まるで愛車をギャラリーに飾っているかのような大人な楽しみ方ができます。



打ち合わせ期間1年！じっくり向き合った家づくり



ガレージを軸にした家づくり

建売住宅をいくつか見て回る中で、山京建設の住宅内見会で見たガレージハウスがすごく良かった。「もう、この家がいい！」って。それくらい理想に近かったんですね。存在感あるガレージは使い勝手も最高です。

住まい手を主役にする「舞台性」ある 住まい。個性的で上級な家づくり

1階は贅沢なガレージスペースをメインに。また2階は広々としたLDKスペースを中心に各所を絶妙なバランスで繋げ…ただ“お洒落”と表現するのはあまりに勿体ない。端正なマイホームは、まさに住まい手を主役にする「舞台性」ある空間と言えます。



理想に近くて「もう、この家がいいっ！」

建売住宅をいくつか見て回る中で、山京建設の住宅内見会で見たガレージハウスがすごく良かった。「もう、この家がいい！」って(笑)。それくらい理想に近かったんですね。ガレージハウスの印象が良過ぎたこともあって、他の会社と比較するなんて考えもしなかったですね。車が2台入るガレージと、リビングの梁見せ勾配天井。それとロフトと、一段下がったキッチンはやりたいなと思っていました。

本当にあれこれわがまま言わせてもらいましたね。ガレージに大きなシンクを入れてもらったり、サンドバッグを吊るせる所を設けてもらったり。途中でトイレの位置を大幅入れ替えしたり…でも山京建設は皆さんすごく親身に対応してくださって助かりました。

1階と2階のトイレは、同じシリーズの色違い。選ぶクロスなどで全く別の雰囲気を作ることができるのも注文住宅の面白さですね。LDKは「こんな雰囲気」というイメージがあったので、あとは設計士の方や現場監督の方の意見を聞きながら決めていきました。広々としたLDK空間にしたかったので、キッチンスペースをきちっと区切ることはしたくなかったのですが、程よく区切れたらいいなと思い、床を1段下げています。天井もキッチン

スペースだけ高さを変えてもらっているのですが、解放感を残したままキッチンを柔らかく区切れるのでこれは正解でしたね。ブロックのアクセントクロスは私が一目惚れして、思い切って大きく使ってもらったのですが、実際に見たら想像以上に良かったです。

私たちはあまり物を多く持たないので、例えばお皿もキッチンの引き出しに入らなければ処分してもいいや、くらいに考えていました。だから余計な収納スペースは設けていないんです。キッチン後ろの造作棚も、収納するものを踏まえて最適な大きさにしてもらっています。スッキリと暮らしていきたいので、収納の数も大きさも十分ですね。収納スペースといえば、ウォークインクローゼットの位置はすごく便利で気に入っています。バスルーム、脱衣洗面所からそのまま繋げてウォークインクローゼットがあるのですが、入浴時にそのまま衣類を出せます。

脱衣スペースにアイアンの室内物干しを設置してもらっていて、洋服を脱ぐ、洗濯をして干す、クローゼットにしまう、という動作がスムーズなんです。日常的な洗濯物は外干しせず室内干ししたかったので、室内物干しもあえて可動式(昇降式)にせず、アイアンバーにいつでも干せるようにしています。この動線は本当

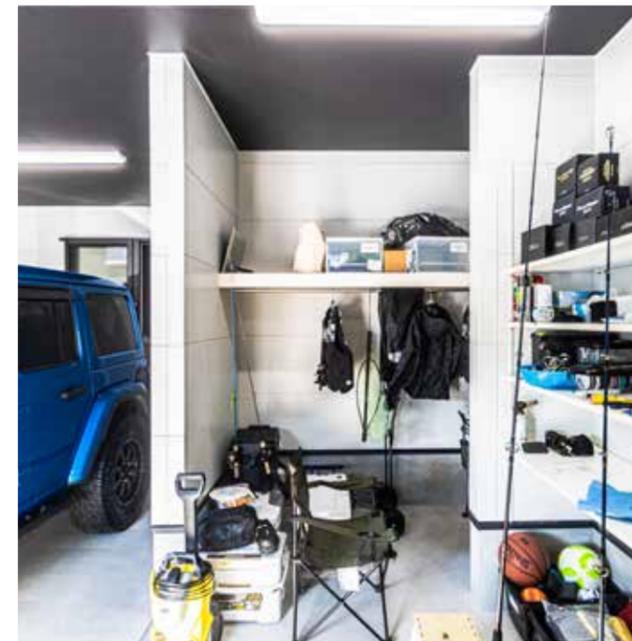
満足行くまでとことん打ち合わせ。

におすすめしたいですね。動線も良好ですし、来客にあまり見せない部分をひとまとめにすることでLDK部分を広く取れたのも良かったです。

我が家はロフト部分を寝室として使用しているのですが、最初はロフトスペースの温度が心配でした。熱がこもって暑くなり過ぎてしまうかな?と思ったのですが、意外にも涼しかった

です。LDKのエアコンとシーリングファンを稼働させておけば、涼しく快適に過ごせるので、家の機能性の高さを実感しています。

遊び心ある提案をしてくださるところも、山京建設の面白さですね。施工会社の中には打ち合わせの回数が制限されていることもあるようですが、山京建設は納得できるまでとことん打ち合わせをしてくださったので、その点もすごく良かったですね。



◀ インタビュー全文はこちら(内容は2022年9月時点のものです)

海近物件の選択、愛車を守る「ガレージハウス」

設計コンセプトが そこに息づく 端正な ガレージハウス

リクエストは車が2台駐車できる、真ん中に柱が入っていないビルトインガレージ。海からの距離が近い住まいだからこそ、「塩害(えんがい)対策としてガレージを。ガレージがあれば車を洗う頻度を減らせます。ガレージを造るコストを削って毎月結構な金額を洗車にかけるとなれば、ガレージを造ったほうがいい。しっかりと将来を見据えた、賢い選択。



図面完成まで1ヶ月半! やりたいことが明確だった



ガレージハウスはマスト!

いつも隣に「海」がある生活。リゾートホテルのような雰囲気。好きなものから発想し、プランニングしていく家づくりは、最後までとにかく楽しかったです。ずっとプランニングしていたくらいでした。

センスと潔さを感じる家。 住まう人の感性を体現する、

真っ白な外観に、広々としたビルトインガレージ…決して奇抜さや派手さはないのに、そここからセンスの良さがにじみ出ている家。これが第一印象。必要なものだけが、キレイに整理整頓され、きちんとそこにある。シンプルなスタイルに海外リゾートのエッセンスを加えた、海近物件ガレージハウスの好例です。



楽しくて、正直ずっとプランニングしていたくらいでした(笑)

迷った箇所はいくつかありましたが、割とスムーズに決めて行けたと思います。例えば2階の廊下を狭くして部屋を広く取るか…と少し迷ったのですが、部屋は寝るだけのスペースと考えて廊下を広くすることにしました。結果的にかなりゆったりとしたスペースになったので正解でした。各部屋のドアをチェッカーガラス(アンティーク家具などに利用されることが多い型板ガラス)にしてもらったのですが、これはおすすめです。外からでも家族がいるかどうか、なんとなくわかりますし、電気の消し忘れにも気づきやすいですよ。見た目の良さはもちろんですが、暮らしてみると便利です。

とにかくプランニングしている時間が一番楽しくて、正直ずっとプランニングしていたくらいでした(笑)。施工中、海に来るついでにしょっちゅう見ていたのですが、だんだんと家ができていく様子を見ているのもめちゃくちゃ楽しかったです。周辺の家を見てもわかると思うのですが、波乗りをする人が多いので庭にシャワーは必須なんですよ。海から戻ったらそのまま庭でシャワーが浴びられます。ウッドデッキを広めに取っているので利便性は高いです。

私自身の反省点は、ガレージをあと10センチ伸ばせば良かったということです。設計士の方が「ガレージはあと10センチ伸ばせませうけどどうしますか?」と聞いてくださったんですが、今のサイズで問題ないと思ったんです。ですが実際に車を入れると結構ギリギリで。

注文住宅を建てるなら、ある程度広さのある収納スペースを造っておいの方がいいと思います。建売住宅やマンションであれば、後付けでどうにか頑張る以外に方法はないので仕方ないんですが…。うちは6畳ほどの広さのロフトを2つと、キッチン横のパントリーを造ってもらっています。余計な物を目につく所に出しておきたくないの、収納スペースに荷物をつっ込んでおけるのはすごく便利です。

実はもう一度、家を建てようと思っているんですが、できるできないは別として、オーシャンビューに住みたいという想いがあるんですよ。オーシャンビューとなるとそれなりに考えなくてはなりませんが、家の中のプランは基本的に今の家と変わらないと思います(笑)。

ハワイのホテルのようなイメージを軸に…

もともと海が好きだったこともあり、この海から300メートルの場所に決めました。ハワイが大好きなので、ハワイに行ったときに泊まるホテルのようなイメージを軸に家づくりをしていきました。

ハワイのホテルは白を基調にしたシンプルなデザインなのですが、そこにアクセントとなる家具や小物を置くことで、あの独特の雰囲気を出しているんですよ。

観葉植物だって、ゴチャゴチャしたところに配置するのではなく白地のところに置くから映えると思うんです。こだわった内装のカフェなんかはお洒落ではあるんですが…あれは非日常だから良いわけで、毎日住むとなると、やはりシンプルですっきりとした空間の方が落ち着くんじゃないかと。だから家をつくる際には、白を基調にしたシンプルな造りを心掛けました。ポイントを絞ってアクセントクロスを使った部分もありますが、それごく一部です。

シンプルさと併せて快適に暮らせるというのも考慮しました。生活動線を考え、邪魔になる扉は全て引き戸にして。先を見越してコンセントをたくさんつけてもらったり、しっかり収納スペースを取ってもらったり、生活するうえでの快適性を求めて家づくりをしましたが、考えて考えて造った家は、結果的にローコストで済んだんですよ。

家づくりにおいてガレージは必須でした。車が2台駐車できる、真ん中に柱が入っていないビルトインガレージを希望しました。海から距離が近く「塩害(えんがい)」が心配なので、ガレージは必須。ガレージがあれば車を洗う頻度が減らせますからね。これは海とは関係なく、ガレージを造るコストを削って毎月結構な金額を洗車にかけるなら、ガレージを造ったほうが良いように思います。

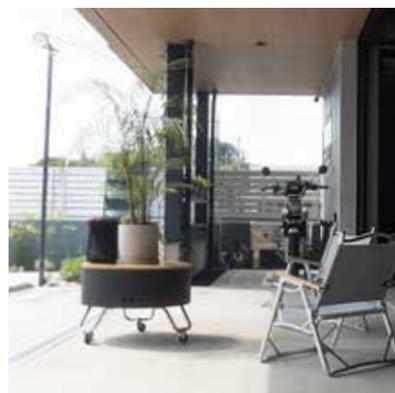
山京建設の提案力に関しては、「素晴らしい」というだけです。恐らく、工務店からしたら施主が聞いていないことには触れず、



ガレージから絶妙なバランスでつながる眼福の住まい

ガレージを
中心に
広がる
贅沢な住空間

家としての機能性はもちろん、端正で美しく、それでいて秘密基地のような舞台性を備える、唯一無二の住まい。ガレージから玄関、廊下、階段と美しく絶妙なバランスで繋がり、まさにガレージを中心に住空間が広がっていく…。優雅なガレージハウスのモデルケースです。



ガレージ前の空間も贅沢づかいで…



愛車のメンテナンスまで
全てここで

ガレージを思う存分に活用！愛車を停めるだけでなくメンテナンスをしたり、外構の照明を眺めながらぼんやりしたり。ガレージには自分で作業台を造って工具を収納。ガレージで過ごす時間もすこく増えて毎日楽しいです。

住まい手の“世界観”をカタチに…
家時間を重んじ、
暮らしそのものを楽しむ

住まいに求めた条件のひとつが、“一定の基準を満たす駐車場”という機能。こだわりの設計・間取りはお施主様による構想。最初は平屋を希望していたものの、4～5ヶ月とたっぷり時間をかけた打ち合わせにより理想のカタチを追い込み、この間取りが誕生した。



“一定の基準を満たす駐車場”という機能

「不動産会社に、山京建設だと大きい家は建てられないよ、と言われたんですね(笑)。でも山京建設以外は検討しなかったんです。山京建設は割と評判が良かったですし。」(お施主様)

1階部分、ガレージ内の両脇に設けた引き戸には複層ガラスを採用。土間の中央に廊下が伸びる造りの玄関ホールは浮遊感と美しさが感じられ、玄関・ガレージ・廊下・階段が絶妙なバランスでつながり、まさに眼福というべき仕上がりに。

「ガレージの柱にガルバリウム鋼板を入れてもらいましたが、これは正解でした。磁石つきのキーボックスがくっつくのですごく便利。穴を開けずに済むのはいいですね。」(お施主様)

キッチンの壁にあしらったタイルも特別に取り寄せたもの。たくさんタイルで構成される1枚の大きな壁は、それだけで存在感が大きく重要なアクセントとして目を惹いている。

キッチンの調理スペース&シンク側に立つと高級感あるシックな印象。しかしリビング側からのキッチンの眺めは明るく健康的…各所のカラーを明確に分けることにより、空間がきちんと整理されスッキリと見せる技ありのプランニングとなっている。シンク前の立ち上がり部にはステンレスオープン棚をはめ込み、手元隠しと利便性高い収納機能を兼ね備えている。またキッチンと洗面所の収納部にはアカシア素材を採用し、別のスペースでありながら統一感を演出。出過ぎることのない絶妙な素材使いで、空間同士を調和させた点も狙い。

素材ひとつ、建材ひとつ、独自の美意識が行き渡る

LDKだけでなく2階部分全体が緩やかにつながることで、利便性の向上と解放感を叶えている。

「毎日、帰宅するのが楽しいですね。引っ越してきてから家に居る時間がかなり増えました。」(お施主様)

塞ぎ切るのではなく上手にゾーニングしているのが特徴。さらに決して欲張らず、計算し尽された色味の足し算・引き算による美観の演出は参考にさせていただけるはず。

「休日は、1日中家にいることが多いですね。ガレージで車やバイクを弄ったり、バルコニーでコーヒーを飲んだり、家庭菜園の手入れをしたり…家に居て楽しいですよ。夜は外構の照明がキレイなので、それを眺めながらお酒を楽しんだりもしています。」(お施主様)

ガレージやエントランス、バルコニー…たっぷりとした空間が魅力の住まいは、住まい手のセンスや世界観がぎゅっと詰まれている。



◀ インタビュー全文はこちら (内容は 2022年5月時点のものです)

遊び心をカタチに、ガレージハウスの在り方

大人が遊ぶ
子どもたちが遊ぶ
家族が集う
多機能ガレージ

「土間コンクリートのビルトインガレージは、家を建てるときの優先順位の2番目でした」。ガラスを張ったガレージと、隣り合ったアイアン階段が個性的な空間に。車を停めるといった役割ではなく、大人が遊び、家族が集い、そして笑い声を生み出す大切な役割を担うガレージのカタチ。



白を基調とした目を引く外観に脱帽！



ガレージは万能スペース！

ガレージの一角にデスクや収納棚を設け、ゆっくり趣味時間を過ごすことも。悪天候の日は特にガレージハウスの良さを感じますね。子どもと遊べますし、雨に濡れずに荷物の積み下ろしができますし、かなり便利です。

品格ある美観な外観…

良い意味でギャップあり！

無駄を削ぎ落とし、余計な凹凸を造らないことでシャープモダンな印象を与えつつも、適所に木材を使用してナチュラルな印象を残しているのは見事。玄関に入ると目に飛び込むガラス張りのガレージ、そしてアイアン階段…思わず目が留まるガレージ空間がカッコ



玄関を入るとアイアン階段が目の前に…これは自慢!

土間コンクリートのビルトインガレージは、家を建てるときの優先順位の2番目だったんですよ。雨が降っていても車を出せばここでいろいろな作業ができますからね。子どもたちと遊ぶこともできますし。ガレージから家に入れるので、雨の日でも濡れずに済みます。このアイアン階段も、ショールームで見て良いなと思い、山京建設に連絡して「出来ますか!？」って(笑)。玄関を入ったらインパクトあるストレートのアイアン階段が目の前に…というのは自慢ですね。

アイアン階段だけでなく、モデルルームやインターネットなどいろいろチェックして気に入った仕様ができれば山京建設にすぐに連絡するという感じで、とにかく何でも相談させてもらいました。部屋の入口をすべて230cmのハイドアにしてもらったり、引き戸をできるだけ取り入れてもらったり、希望は全部伝えさせていただいたんですよ。結果的に好きなものを詰め込むことができて大満足です!

できるだけ引き戸を採用しているんですが、開き戸と違って開け閉めのときに扉が邪魔になりませんし、戸を開けておくだけで解放感がありますからね。また、都市ガスが引けたのは本当に

良かったです。床暖房にしてもらったので、暖かくてすごく快適なんですよ。引っ越してきたのが2月と寒い時期をこの家で過ごしたのですが、かなり暖かくて快適ですね。さすがに1階はちょっと寒いですが、2階の生活スペースはポカポカです。裸足でも暖かいのはすごく良いですね。

外壁の色などはかなり迷いました。いろいろ迷って二転三転して、ようやく納得できる色合いに落ち着きました。せっかく注文住宅を建てるのだから、自分たちだけのオリジナリティのある家にしたかったんです。なので細かい部分の素材にもこだわって、オプションもいろいろと取り入れました。山京建設は、何度でも話を聞いてくれるので、そういった観点でもすごく良かったですね。他のハウスメーカーだとこうはいかないと思います。値段も聞けばすぐに教えてくれるので、こちらも比較検討しやすいんですよ。

妥協したところもありますが、納得したうえで決めていけたのは本当に良かったと思っています。子どもたちも自分の部屋ができて喜んでいて、本当に家を造って良かったなと感じています。満足行く家づくりができたのは嬉しいですね。

部屋がひとつも隣り合っていないこだわりの間取り

施工事例を見ても、ありふれた家ではなく個性的な家づくりをされているので、最初から山京建設一択でしたね。絶対にやりたかったのは2階リビングです。ワンフロアで基本的にすべての生活が送れる、フラットな間取りを目指しました。それなのでLDKはもちろん、バスルームや洗面所を2階にすべてまとめているんです。それと家族1人1人が個別に部屋を持つという点にもこだわっています。それぞれにプライベート空間があり、しかもその部屋がひとつも隣り合っていないという間取りになっているんですよ。

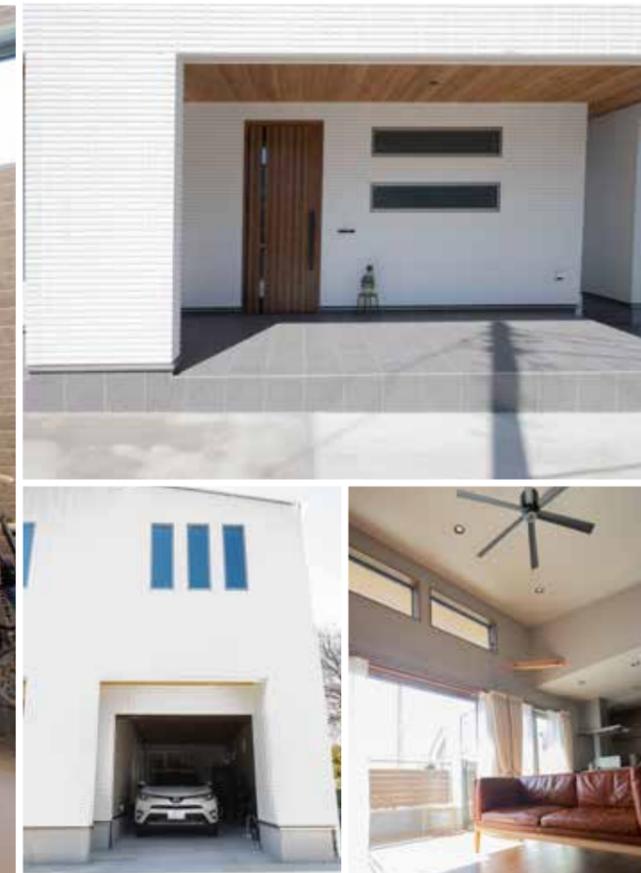
子ども部屋として大きくひとつ取っておいて、将来的に2部屋に分けるという方法もありますよね?いろいろな考え方があると思いますが…私たちは、どうせ後々分けるなら最初から部屋を分けておいたほうが良いと思っているんです。個別の部屋があっても、そこに閉じこもっているというわけではなくて、結局LDKスペースに家族が集まってくるんですけどね(笑)。

家族がいつも集まるLDKスペースと、思い思いに過ごせる個々のスペースがある、シェアハウスのような家にしたかったんです

よね。ですからこの間取りはまさにイメージ通りで大満足なんです。もちろん家の中心となるLDKのスペースにもこだわって、広さをしっかりと取ったり、効率的な家事動線にしたりと、家族が過ごしやすい空間にしています。

キッチン収納をしっかりとっていますが、実はリビングに関してはあえて収納スペースを造らないようにしてもらっているんですよ。収納スペースがあるとどうしても物が増えてしまいますからね。うちは個別に部屋があるので、それぞれ自分の部屋に収納すればいいと思っています。

スピーカーなど必要機器も、埋め込みのスペースを造ってもらってできるだけ外側に出ないようにしてもらいました。機能性にこだわって、極力IoT化(Internet Of Thingsの略で、生活に関するさまざまなモノをインターネットに繋げて快適にすること)したいと思っているんですよ。リビングに余計な物を置かないだけでも広さが増しますし、加えてリビングは勾配天井にして、天井の斜めのラインがバルコニーまで続くようにしているので、バルコニーがリビングの延長のように見えて、より広々感じますね。



◀ インタビュー全文はこちら(内容は2021年3月時点のものです)

住まいとの一体感がもたらす美しいガレージ

愛車を包み込む
ホワイト基調の壁
高い美意識を感じる
ガレージハウス

インナーガレージから広がっていく、まるでホテルのようなラグジュアリー空間。愛車2台がゆったり駐車できる贅沢なスペースは、マイホーム計画スタートからの強いご要望。居住スペースとインナーガレージにきちんと統一感を持たせ、見た目の美しさにもしっかりとこだわったガレージハウスは目を惹く存在です。



インテリアひとつひとつまで美しい



1階ガレージの3階建てに!

以前の住まいは、車が1台しか停められないのが我が家にとってマイナスポイントでした。新居ではそれを解消し、広々としてゆとりのあるガレージを実現!

1階をガレージにすると居住空間が狭くなるので3階建てに、というのも希望でした。

暮らし全体に豊かさをもたらす**「完成度」の高さ。****上質な家族の居場所。**

どこにいても家族の様子を心地良く感じられる住まい。ガレージ、キッチン、洗面所、バルコニー、収納、バスルーム・・・各空間がベストポジションで設置される、美しい間取りを実現している。1階のインナーガレージを含め、家全体に一体感を持たせながら住まいを構想。ファサードの美しさもピカイチ。

**思い描いていた家が完成したので満足度は高い!**

新居をつくったのは、子どもが増えたことで手狭になったのが一番の理由ですね。以前の住まいも一戸建てです。建売住宅でしたが、大きな不便を感じることなく生活はできていました。細かいことを言えば、水回りが1階にまとまってリビングは2階、という間取りだったので、完璧な家事動線とは言えなかったと思います。もうひとつネックだったのが駐車場。車が1台しか停められないのが我が家にとってマイナスポイントでしたね。

実家も山京建設に建ててもらっていたので第一候補ではあったのですが、住宅展示場に足を運び何社か見て、そのうち1社には見積りも出してもらっています。山京建設でなければ大手ハウスメーカー…と想着ていましたが、ハウスメーカーはどうしても値段が高くなりますからね。結果的に、山京建設に最初に相談に行ったときに描いてもらった図面が理想に近く、それで依頼することを決めました。

最初にお伝えした要望は、インナーガレージと…1階をガレージにすると居住空間が狭くなるので3階建てにしたいということ。あとはリビングを30畳以上の広い空間にしたいということと、主寝室と子ども部屋のフロアを分けることですかね。リクエスト

を簡単にお伝えしたら、設計士の方がササッと図面を描いてくれて、それがかなり私たちの理想に近かったんです。だからほとんど最初の図面から間取りを変えていないんですよ(笑)。こちらが好き勝手に要望を伝えると、その都度、図面を描き直してくれて、そのスピード感到に驚きました。

特別に苦労したという点はありませんが、頼んでいた建材の納品が大幅に遅れて、別の建材に変更する…というのはありましたね。ウッドショックなど、業界全体で建材や設備の入荷遅れが出ていると聞きますから、それも仕方ないことだとは思いますが、そうは言っても最終的に思い描いていた家が完成したので、満足度は高いですね。

折上げ天井、折り下げ天井、シューズクローゼット、バルコニー、洗面の2ポウル…やりたいことが全部、叶いました!折上げ天井と折り下げ天井を入れることによって空間にコントラストが生まれ、見た目も良くなったと思います。子どもたちも喜んでいてと思います。女の子ということもあり、大きくなったときのことを想定して洗面を2ポウルにしたり、バスルームにテレビを入れてもらったり。

「やりたい!」と思ったことを全て実現

我が家は人が遊びに来る機会も多いのですが、みんな褒めてくれるのも嬉しいですね。2階バルコニーを開放することで、LDKとバルコニーがひとつづきになって大きな空間になるようにしているんですが、この間取りはすごくおすすめ。大人は室内から子どもを見ていられますし、子どもたちは安全に屋外で遊ぶことができますしね。家事をしていても子どもたちの様子を感じていただけるのは安心です。子どもたちがたくさんいても、大人の目が行き届くので心配が少ないです。

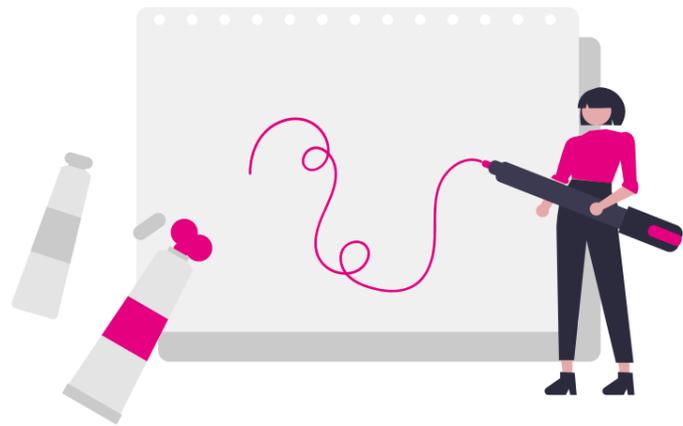
建具や照明のスイッチ、クロスなど、家のあちこちに山京建設からいただいた提案を採用させてもらっています。

LDKと脱衣所の間に入れてもらった目隠し、これもかなり気に入っているんです。ただ板を一枚入れるのではなく、個性的なルーバー状の目隠しを造ってくれたんです。これ、あるのとないのとでは全然違いますよね。コンセントも内蔵してもらったので、ダイニングテーブルでパソコン作業をするときなどに重宝します。

こういったひとつひとつ細かいことも、きちんと建てる人の好みや利便性を考えて提案してくれるところはすごいですよね。「この部分は後付けするとコストが掛かる」など、具体的にお話してくれるのでこちらも決めやすかったです。納得感を持ってひとつずつ決めていけるので信頼できます。



◀ インタビュー全文はこちら(内容は2022年11月時点のものです)



ガレージ×DIYスペース

DIY好きなら、ガレージでDIY…は容易にイメージできるはず！ガレージの一角に作業台や工具収納棚を設置したり、壁に有孔ボード（ペグボード）を取り付けて工具類を収納したり。お洒落な工具箱はただ並べておくだけでも絵になります。コンセントは必須！

【おすすめ設備】・コンセント・有孔ボード・造作棚



ガレージ×プレイスペース

天候に左右されないのもガレージの利点。雨や雪の日、外で遊べない子どもたちはウズウズ…。インナーガレージなら雨天でも思いっきり遊べます。猛暑日も直射日光から守ってくれる！室内からガレージが見える設計にしておけば安心ですね。プール、卓球台、バスケットゴール…何をしようか！

山京建設的

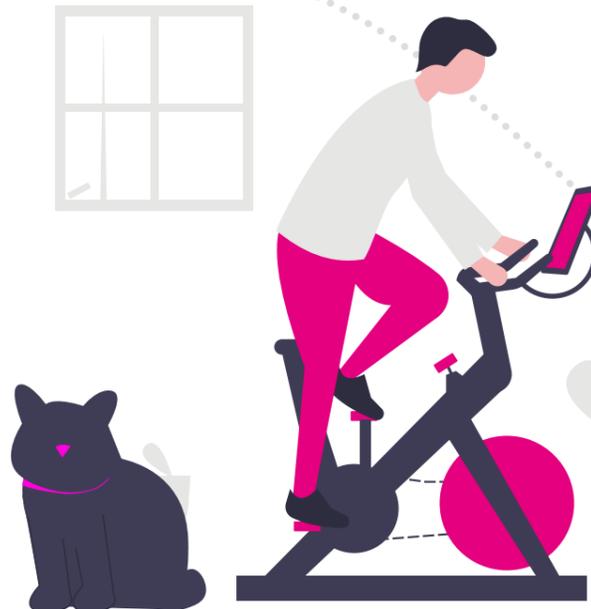
なににする？なに要る？ 心ゆくまで「ガレージ」活用術

なにもガレージは「車を停める」
愛車を無心に眺める、趣味を楽しむ、
まさに大人の遊び場&大人の
ガレージハウスを堪能するための

ガレージ×収納庫

ガレージは倉庫も兼ねます！車や自転車のメンテナンス用品、ガーデニング用品、予備タイヤ、アウトドアグッズ…収納力を高めるならジャストサイズの造作棚がおすすめです。セカンド冷蔵庫・冷凍庫の設置場所としても。保管物に応じて防犯対策も検討しましょう。

【おすすめ設備】
・防犯カメラ・人感センサー・補助鍵・窓用防犯フィルム



ガレージ×トレーニングジム

筋トレマニアにおすすめなのは、ガレージで楽しむ簡易トレーニングジム。ガレージならトレーニング器具の搬入もスムーズです。どの程度まで設備を充実させるか…はあなた次第。サンドバッグを吊り下げたいなら、最初から天井に吊りフックを設置するのもおすすめです。

【おすすめ設備】
・ゴム敷マット
・天井吊りフック
・エアコン



ガレージ×パーティールーム

車を駐車していないガレージは広いパーティールーム！ご近所さんの迷惑にならない程度なら、ホットプレートや卓上コンロでちょっとした食事もOKです。LDKとガレージがひとつづきの設計なら、リビングの延長として大空間を使えます。アウトドア用のテーブルやチェアが重宝しそう！

【おすすめ設備】
・コンセント・シンク・冷蔵庫・冷凍庫



「車を守る」だけじゃない！
仲間と集う、独りたそがれる…
秘密基地「ガレージ」。
アイデアをご紹介します。

ガレージ×荷物積み降ろしスペース

荷物の積み下ろしは、室内と近いほど楽ちん。インナーガレージは駐車スペースと玄関・住居の距離がぐっと近くなるので、積み下ろし作業が便利です。扉・窓の位置や大きさを工夫する、バリアフリー設計にする、などで利便性アップ。大きな荷物やまとめ買いも楽々です！



大人だってワクワクしたい！ ガレージで欲張りライフスタイル

充実したガレージスペースは、生活を何倍も楽しく充実したものにしてくれます。自由な発想であなただけのガレージを空想してみましょう。遊べる、こまれる、集えるガレージをご自宅に！

山京建設スタッフが考える「ガレージハウス」の魅力!

ガレージハウス 座談会

これまで何棟もガレージハウスづくりをしてきた山京建設スタッフが、ガレージハウスの魅力と面白さについて語ります。自宅(ガレージハウス)自慢や、理想のガレージハウス談義も交え、ガレージハウスがどれだけ面白くて魅力的か?語ります。

将来はガレージハウスに住む!
ガレージにホームジムを造るのが
目下の目標です!



営業代表: 安藤 凌
異業界から山京建設に飛び込んで数年、今や頼れる中堅営業マン。お客様の好みを掴んだ最適なご提案をします!

ガレージハウスは楽しい!
せっかく造る注文住宅、
夢を諦めないで欲しい!



設計代表: 平田 康二
一級建築士。お客様のご要望に長年の経験で培った知識とアイデアを寄せ、利便性とデザイン性をどちらも叶えます!

本当、ガレージって良い!
こもれる秘密基地であり、
家族が集える空間も兼ねる!



工務代表: 安井 辰和
山京建設のムードメーカー的存在。家づくりに対する情熱は人一倍。二人三脚で理想の家づくりを進めましょう!

座談会参加メンバーは
この3人

安藤: ガレージハウスの魅力って、なんと言っても「秘密基地感」ですよ(笑)。僕も家を建てるなら絶対ガレージハウスにしたいです。ガレージに大きなトレーニングマシンを入れて、ホームジムにしたいんですよ。もうどのマシンを設置するかも決めてあるんです。ダーツボードも置きたい!

安井: インナーガレージはただ車やバイクを停めるだけじゃなくて、プラスαの使い方ができますからね。我が家もガレージハウスなんですけど、先日もガレージでバーベキューをやったところですよ。悪天候でも子どもたちを遊ばせられるし、自分好みのインテリアを入れて好きな物だけに囲まれて過ごせるのは最高!

平田: 今、ガレージハウスを検討されているお客様が2組いらして設計を担当させていただいているのですが、そのうち1軒は最初から車ではなくスクーターを入れたいという明確なご要望だったんです。ガレージにロフトを造っ

て、ロフトと住居の2階を繋げようか! などアイデアを出しながら、楽しく設計しています。

安井 & 安藤: ガレージのロフト!! いいですよ(笑)。

安藤: 将来はガレージにロフトを造って、そこを書斎のように使いたいです。ヘルメットや雑貨を飾っても良いですしね。ガレージはまさに趣味部屋! どんどん想像が膨らみます!

安井: ガレージハウスって「男のロマン」みたいなのがあって…どちらかというとなら男性からの要望が多いというのは事実なんですけど、雨の日に車を降りて

濡れずに家に入れる、荷物を濡らす心配がないって、女性にとってもすごくメリットが大きいと思うんですよね。

安藤: 最近はガレージハウスを建てて、ガレージをパーティールームとして家族全員+ご友人で使ったり、ガレージでヨガやガーデニングをしたり、年齢・性別に関わらず上手に活用する方が増えてきていますよね。

平田: うちもガレージハウスですが、シャッターがない入り口を開放したタイプのガレージなんですよ。他にも、後方を開放したり、前方と後方どちらも開放したり、用途や予算に合わせていろいろな選択肢があるので、夢を諦めずにぶつけて欲しいですね。

安藤: 「ガレージハウスは予算的に無理ですよ(笑)」と仰るお客様も少なくないんですが、まずはやってみたくて理想を、ありのまま伝えていただきたいです。どんなことも叶えられるのが注文住宅の魅力! 要望を全部出したうえで、どうするか一緒に考えたいと思っています。

安井: 要望を教えてください。こちらにもいろいろな提案ができますから。例えば、ガレージで車やバイクのメンテナンスをするという方なら、オイル

がついてもある程度落とせる撥水塗料で床をコーティングすることもできるし、汚れにくさや見た目を考慮するならタイルという選択肢も。そう言えば、ガレージハウスを選ばれるお客様って「ショールーム」みたいにめちゃくちゃキレイにされる方と、いわゆる「世田谷ベース」みたいに積み重ねた汚れも含めてカッコいいという方と、割とはっきり分かりますよね(笑)。



平田: 確かに分かりますね。実際どちらも良さがありますし、もう個人の好みとしか(笑)。

安藤: 以前、サロン経営されているお客様で、1階を店舗用として建てられたのですが、将来そこで営業しなくなったらバイクを入れたいというご意向で、店舗用の床材を入れたガレージ風のお住まいを建てられた事例がありました。



平田: 将来を見据えたガレージハウス、というのも良いですよ。子どもが独立して夫婦2人になったら1部屋をガレージにする、というのも需要がありそうです。条件によってはリノベーションでガレージハウスに造り変えることも可能ですから、頭に浮かんでやりたいなと思ったら相談に来て欲しいです。

安井: 常に自宅ガレージで何をしようか、天井からテレビを吊りたいなあ、とかわくわくしますもんね。本当、ガレージは良いんだよね。

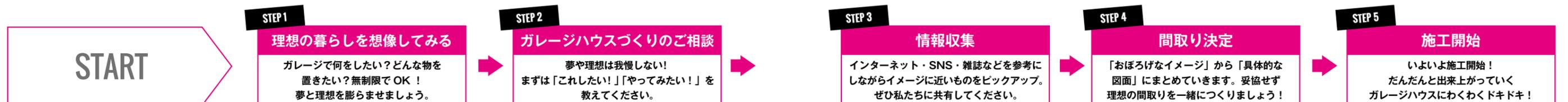
平田 & 安藤: 本当、良いですよ(笑)。



わくわくドキドキ「ガレージハウス」

STEP BY STEP

どんな流れでガレージハウスづくりが進んでいくのか、ご紹介いたします。まずはお気軽に山京建設にご相談を。せっかく家を建てるなら、家で過ごす予定のない日が待ち遠しくなるような…なんでもない日にも輝きが生まれるような…たったひとつの愛おしいガレージハウス、つくりましょう!



最初から最後までずっとわくわくしていただけるのも、ガレージハウスづくりの良いところ! 人生、晴れの日だけじゃない。くもりの日も雨の日も、嵐の日だってある。どんな日も強く温かく守ってくれるガレージハウス。なんたって、自宅に「秘密基地」があるって最高だと思いませんか? 「どっちか」じゃなく「どっちも!」な、欲張りガレージハウスづくりを山京建設がお手伝いします!



山京建設株式会社

本社：〒 252-0237 神奈川県相模原市中央区千代田 3-14-4
TRAD Model House：神奈川県相模原市中央区千代田 7-12-7
体感 Model House：神奈川県相模原市中央区千代田 3-14-11

TEL：042-730-3737

FAX：042-730-4156

web site：<https://www.sankyo-design.com/>